小中学校適正配置に関する今後の進め方について

資料２

【保護者アンケート回答率（統合段階別）】

＜第１段階＞
大花羽小（43.8％）・菅原小（49.5％）
鬼怒中（46.3％）・水海道中（18.5％）

＜第２段階＞
五箇小（52.2％）・大生小（40.2％）
石下小（49.1％）・玉小（48.6％）・豊田小（46.3％）

＜第３段階＞
水海道小（35.3％）・三妻小（55.2％）・大生小・五箇小
豊岡小（51.4％）・大花羽小・菅原小
絹西小（46.4％）・菅生小（55.8％）
岡田小（19.1％）・飯沼小（36.6％）

※指定校変更をしている児童生徒は，変更後の所属校で回答しています。

【保護者アンケートを踏まえての第１段階への対応について】

○第１段階の大花羽小・鬼怒中は，適正配置の実施時期についての回答が，「すぐに必要」が大花羽小：85.7％　鬼怒中：60.0％と，他の小中学校より多いことが分かります。（資料１の10ページ参照）

○大花羽小は，「すくに必要」の回答が特に多く，すぐにでも対応が必要と保護者が感じていることが分かります。5年先・10年先と回答する保護者はゼロでした。一方，鬼怒中は「すぐに必要・５年程度先」を合わせると，9割近い保護者の方が考えていることが分かります。

○しかし，学校全体のアンケートへの回答率は大花羽小は43.8％，鬼怒中は46.3％と，全体の約半数程度となっています。

○より多くの保護者や地域の方々の皆様のご意見をお聞きするため，市教育委員会として説明会を早急に実施したいと考えます。

⇩

教育委員会の方針として，
大花羽小学校は　①最　短で，令和４年４月１日
　　②遅くとも，令和５年４月１日
鬼怒中学校は，　最　短で，令和６年４月１日
　　からの統合開始を目標としたい。

※ただし，保護者説明会や地域住民への説明会でのご意見を踏まえて，**統合の目標年度を確定します**。

【今後のスケジュール案】

①大花羽小学校の保護者説明会の実施　※複数回の実施

②大花羽小学校区の自治区長への説明　※地区ごとの区長への説明

③大花羽小学校区の地域住民への説明会の実施　※地区ごとの実施

④統合検討先の自治区長への説明

⑤統合検討先の保護者説明会の実施

⑥統合検討先の小学校区の地域住民への説明会の実施

⑦説明会等の状況を市議会議員全員協議会で説明

⑧大花羽小学校と統合検討先の学校との統合準備委員会を設置し検討開始

⑨鬼怒中学校の保護者との意見交換を実施

⑩条例改正案の市議会議員全員協議会説明

⑪設置管理条例改正議案の提出

【実施計画検討委員会の進め方】

○アンケートや意見交換会などの意見を踏まえて，年度末に向けて実施計画の策定を進めます。

○個別の学校の説明会等の状況を報告しながら，市全体の適正配置の方針（スクールバスを含めて統合に向けての方針等）について，ご意見をいただきます。